



作業療法士たちに筋力体操を習う患者たち―神戸市灘区、神戸海星病院

「人工関節友の会」を設立

神戸海星病院 医師と患者ら交流

リウマチや変形性関節症 検診に通う。

で股関節などに人工関節を 同病院は昨年十二月の建

入れた人のアフターケアとして替え終了を機に整形外科 問い合

して、神戸海星病院(神戸に「人工関節リウマチセン 医療連携部

市灘区)は「人工関節友のター」を設け、従来の人工 1・5201

会」を設立した。患者と医 関節置換手術より傷が小さ (松本寿美子)

師らスタッフとの交流会をく済むMIS(最小侵襲手

半年に一度程度催し、日常術)を積極的に実施。しか

生活の過ごし方などの情報し術後の検診は十分な時間

提供に取り組んでいく。ほか取れないため、より細や

かの病院で手術を受けた人かに相談に対応できるよう

も参加できるといふ。友の会を設けた。

人工関節は股関節やひざ このほど開かれた初回に

に入れる場合が多く、患者は患者約六十人が参加。柴

は術後、器具の状態チェック 沼均整形外科部長や作業療

クのため半年―一年に一度 法士らがスポーツの際の注

